

## 21年産を振り返る

その2

# 作況指數 平年並み

## 個々の生産者で作柄に大きな差

## 気象変動に負けない柔軟な農業をしよう

10月31日の新潟日報に今年度産のコメ作況指数が発表されました。本県は「平年並み」の99でした。低温で作況が89だった北海道に比べれば、まあまあの作況と言えるでしょう。地域別の作況指数も掲載されていましたが、県内的には大きな作況の格差はなかつたようです。

# 生産者通信

NPO法人  
ミニケーションセンター  
定価 100円(送料込)

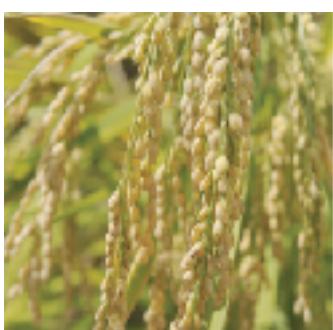
特に当柏崎・刈羽地区では3年続いで品質が良く、コシヒカリの1等比率が今年は93～95でしたから、地域的に見れば申し分のない作柄だつたと言えるでしょう。問題はそれ以前の柏崎・刈羽地区の品質はお世辞にも良かつたとは言えず、例外年を別にすれば常に県内の最低レベルを争つていましたから、3年続いた高品質は一体どうなつてしまつたのかと言う疑問がわきます。「田植え時期を遅らせる（コシヒカリは5月10日前後）。元肥を減らす」という指導を徹底した成果が現れたという解説もありますが、県内ではほぼ同様の傾向になつて、今まで説得力に欠けます。「丁度良いときに雨が降つてくれたお蔭だ」と言う論を唱える人もいますが、むしろこちらの方が私には説得力があると思われます。

検査格下げの要因は主としては、県内的には基部未熟・背白・乳心白、あるいは偏平粒・奇形粒等、登熟障害による未熟粒の混入が規定をオーバーしてしまったのです。そしてそれらの発生要因は登熟期の異常高温だというのが定説になつてているのはご承知のとおりです。

高温下の出穂、登熟を避けて出穂期を迎えるようにすれば、高温障害を回避できることから田植え時期を遅らせる技術指導がなされている訳です。最近の気象変動を考えると5月10日で良いのかどうか、むしろ播種時期そのものを遅らせることが出穂期を遅らせることに直接連動するのではないかの検討を要するのではないかでしようか。

さて、これらは総て無意識にコシヒカリの栽培を前提にしてしまっていますから、元々登熟期の早いこしいぶき等の品種には当てはまらないことになりま

す。現状では新潟産コシヒカリが供給過剰で他の品種への誘導が課題になつていて、コシヒカリに固執するのは時代遅れとのご批判をいただくかも知れません。



(内山常蔵記)

**農機具の手入れは完璧ですか？ 機械の清掃は米の品質管理に繋がります**

上越市にお住まいの竹原勝浩さんは、シーズン終了後、すべての農機具を分解し、清掃しながら破損箇所のチェックを行っています。分解して機械の隅々まで清掃することで機械の構造を知ることにつながり一石二鳥。

皆さんも竹原さんをお手本にしましょう！



## Agri-s の



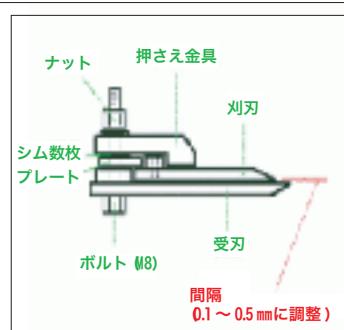
VOL. 1

収穫調製作業も終わり、出荷作業・栽培履歴の記入等まだまだ忙しい時期の突然の初雪で、びっくりの11月の始まりでした。この度、コーナーを（不定期ですが）担当することになりましたAgri-sです。皆様はプロ農家の方ばかりですから今更と思われるごとが多くなるとは思いますがお許しを。

さて、農家は農作業という仕事の中で様々な機械・道具を使いますが、最近のコンバイン等はコンピュータフル装備でちょっとしたトラブルでも現象が再現せずサービスマンのP.Cで確認したらセンサー不良で交換など、一般農家はおろか

第一回は、この秋の主役の一つであつたコンバインの格納前についてです。もうすでに、清掃等を済まして格納又は修理に出された方も居られるとは思いますが、一応おさらいを…。まずば、足回りの泥を落として、脱穀部、刈り取り部のカバー類を外して、たまつてゐる藁くず、巻きついた草などを丁寧に取り除き各部のエアーブローを行つた後、車体をジヤッキアップし、刈り取り部（刈刃摩耗、搬送チエンの伸びなど）の点検。その後、クローラを浮かして各車輪のガタ等をチェック、グリスアップをたつ

今迄簡単な故障位は自分で修理されていた方もちょつと手をだせなくなりつつあります。ただ、言えるのは高性能な最新の機械といえ普段からの点検はもちろん取扱説明書を熟読して正しい使い方が大事かと思います。



次はエンジンオイル等の交換をするついでにオイルフィルターの交換もお勧め（特にターボ付エンジンのオイル劣化は意外と速いです）。

後は、以外と見落としやすいところが、エンジン冷却水のLLCの劣化。新車時から2～4年で交換を推奨しているメーカーがほとんどです。これはLLCの色が薄くなつていて、劣化していくとエンジン内の冷却水路内の水さび発生が高くなり、エンジン内の5～8℃程度の極細な水路に固着しやすく、極端な場合はエンジンオーバーヒート、オイル吐き等のトラブル発

◆取り付け  
具合は先ず第一にこの辺を疑うこと。（エンジンがかかるない修理の50%）

・液の量を確認します。不足の場合バッテリー液の補充。（中に埃を入れないよう注意）

・充電後の液比例を測定し各セルが同じでない場合はバッテリーの不良なので交換が必要。

生の原因の一つでもあります。最後は、バッテリーの液の補充と充電を行つておけば次シーズンは安心して稼働できると思います。バッテリーについて

加工米(醸造用加工米)  
22年産 ゆきの精の作付希望者を募

A close-up photograph of rice plants showing their long, green, segmented stems and small, yellowish-green rice grains. The text '集します' is overlaid in the upper left corner in a large, bold, black font.

電極の鋸等も落す、ターミナルにダリースの塗布。★液こぼれはお湯で洗い流しを。  
以上簡単ですが、  
様の参考になれば幸  
いです。

22年産

加工米（醸造用加工米）  
ゆきの精の作付希望者を募集します

希望する方はエコ・ライス新潟まで連絡をお願いいたします

0258-66-0070